

# 地方創生推進交付金事業の 効果検証について

令和2年9月

小城市地方創生総合戦略有識者会議

# 地方創生推進交付金事業の効果検証

①小城市子育てオフィス実証事業

②高速道路ネットワークを活かした  
小城市まち・ひとづくり事業

# 小城市子育てオフィス実証事業



## 小城市

- ・まち・ひと・しごと総合戦略（仕事・子育て）
- ・地方創生推進交付金の活用
- ・保育サービス（子育て相談の場、新しい保育環境、待機児童）
- ・子育てしやすいまち
- ・働き方改革（テレワーク）
- ・女性の活躍促進
- ・牛津拠点地区市街地活性化
- ・企業誘致
- ・官民協働

- ・アウトソーシング⇒産業振興
- ・働き方改革（優秀な人材の繋ぎ止め、仕事ブランクの緩和、復職支援、OAスキル向上）
- ・企業間のつながり

## ママスクエア

- ・自治体連携⇒自立
- ・九州初の自治体連携モデル
- ・佐賀県初進出

## 子育てママ



- ・仕事ができる（所得・スキル）
- ・短時間勤務
- ・社会参加
- ・仕事ブランクの緩和
- ・子どもの見守り（子どもも安心）
- ・子育て相談（コミュニティ）

## 連携企業



## 関連団体

- ・モニター実験
- ・アンケート（ママの声）

# 拠点の概要

## 【拠点の住所・条件】

施設の所在地：  
佐賀県小城市牛津町柿樋瀬1062-1  
ショッピングプラザセリオ2階  
施設の名称：  
ショッピングプラザセリオ

## 【主な設備・システム】

- ・デスクトップPC 28台 ノートPC 3台 合計31台
- ・テレワークシステム導入
- ・ネットワークシステム
- ・キッズスペース設備(床&腰壁クッションなど)
- ・コミュニティスペース(テーブル、椅子、ロッカーなど)

## 【拠点の内観・外観】

外観



コミュニティスペース



おむつ交換室



キッズスペース



ワーキングスペース

# 事業計画概要

## ◆H30年度子育てオフィスの整備・運営事業

### 【準備試行段階】

乳幼児を持つ母親が子どもと一緒に出勤し、柔軟に働ける環境を整えるため、本市から委託を受けた民間事業所が、市内ショッピングセンターの空き店舗や空きスペース等を活用し、託児スペースを備えたオフィスを整備・運営する。

当該オフィスでは、1年目10名、2年目15名、3年目20名程度の母親(短時間勤務可能・登録は20~50名程度)が民間事業者が受注したテレワーク業務を行い、その間、民間事業者が採用した見守保育スタッフが乳幼児の見守り等を行うことにより、適宜、母親が授乳や食事、おむつ替え等を行える体制を整える。加えて、テレワークスペースとは別に簡易的なコミュニティ休憩スペースを設け、母親が子どもに食事を食べさせる場を確保する。

## ◆H31年度子育てママ働き方改革地域貢献事業

### 【本格実施段階】

地域企業に貢献するような若い世代の母親の教育やキャリア形成を行う。子育てしながら働きたい母親を対象に、出産や子育てによる離職に伴うキャリアブランクを埋め、早期に再就労できるようOAスキル・接遇等の研修を行う。

地元企業に働き方改革のPRを行う。具体的には、子育てオフィスの視察の受入や地元企業を対象に働き方改革セミナー等を行う。

## ◆R2年度子育てオフィス自立強化・働き方改革推進事業

### 【自立強化・改革発展段階】

子育てオフィスと地元企業の連携の深化によって、拠点を安定して運営できる力を強化する。地元企業が依頼する「仕事分野」と「業務量」の拡大を目指す。

# O A 研修の実績

子育て中のママに対する実践的な研修として以下のスケジュールでパソコン研修を実施

区分	日程	セミナー	内容
8月	1日・2日	Word 講座・初級編①	Word の基本操作/基本的な文書作成/表のある文書等
8月	5日・7日 19日	Exel 講座・初級編①	Exel の基本操作/基本的な計算表の作成/複数のワークシート作成等
8月	21日・26日 28日	PowerPoint 講座初級編①	基本的なプレゼンテーションの作成/スライドショーの実行/全体振り返り・まとめ
12月	4日・6日	Word 講座・初級編②	Word の基本操作/基本的な文書作成/表のある文書等
12月	9日・11日 16日	Exel 講座・初級編②	Exel の基本操作/基本的な計算表の作成/複数のワークシート作成等
12月	18日・23日 25日	PowerPoint 講座初級編②	基本的なプレゼンテーションの作成/スライドショーの実行/全体振り返り・まとめ
2月	3日・5日	Word 講座・応用編	差し込み印刷/文書作成に役立つ機能
2月	10日・12日 17日	Exel 講座・応用編 part1	Exel の応用/関数を利用したExel 表の作成/表作成の活用
2月	19日・26日 27日	Exel 講座応用編 part2	データ集計/全体振りかえり・まとめ

(参加者)

## 8月パソコン講習初級編①

- ・参加者22名
- ・預かった子供の数13名

## 12月パソコン講習初級編②

- ・参加者15名
- ・預かった子供の数13名

## 2月パソコン講習応用編

- ・参加者20名
- ・預かった子供の数12名

# 働き方セミナーの実績

子育て中の女性で就労希望者に対し、就職に関する具体的なアドバイスを実施する働き方セミナーを以下のスケジュールで実施

回	実施日	講義テーマ	講義内容
1回	10月 31日	社会に復帰することへの準備と心構え	時間厳守の大切さ/ほうれんそうの大切さ/人に伝えることの難しさ/自己再発見
2回	11月 1日	企業に応募する①	履歴書の作成について/履歴書の写真について(解説)
3回	11月 7日	企業に応募する②	履歴書の作成について/履歴書の写真について(実践)
4回	11月 8日	企業に応募する③	応募したい企業を探す/応募の方法/服装について(解説・実践)
5回	11月 14日	面接を受ける①	自己アピールについて/面接終了後結果連絡～入社までの準備(解説)
6回	11月 15日	面接を受ける②	自己アピールについて/面接終了後結果連絡～入社までの準備(実践)
7回	11月 21日	入社後に気を付けること①	職場になじむ/困ったことがあったとき/報告・連絡・相談・提案(解説)
8回	11月 22日	入社後に気を付けること②	職場になじむ/困ったことがあったとき/報告・連絡・相談・提案(実践)
9回	11月 28日	(番外編)自分に自信を持つ①	プロのファッションコンサルタントによる「カラー診断」セミナー/自分に似合うカラーを知り、服装・メイクに活かす
10回	11月 29日	(番外編)自分に自信を持つ②	プロのファッションコンサルタントによる「骨格診断」セミナー

(参加者)

- ・ 11名
- ・ 子供の預かり数 7名

# 働き方改革セミナーの実績

「小城市子育てオフィス実証事業」×「小城市男女共同参画フォーラム」  
 コラボイベント

「子どものそばで働ける世の中に」  
 ～多様な働き方のスタイルを実践する～

小城市 GOF-CITY × mama square

**日時** 令和2年 1月25日(土)

定員100名  
 当日参加OK!

開場/開会 13:00/13:30～  
 【第1部】 13:40～14:35

講演:子どものそばで働ける世の中に～多様な働き方のスタイルを実践する～  
 (講演者 株式会社ママスクエア 代表取締役 藤代 聡)

【第2部】 14:45～15:45 (第2部の小城市男女共同参画フォーラムは裏面参照)  
 店舗視察 16:00～17:00 (ママスクエア小城市店舗視察を希望される企業様のみ)

**場所** ゆめぷらっと小城市 天山ホール 住所:小城市小城市253-21  
 TEL:0952-37-8801

**対象**

- ワーク(仕事)もライフ(生活)も充実したいと思っている方
- 柔軟な働き方や時間制勤務で子育てとの両立を目指している方 など
- 働き方を変えて、職場を変革したいと思っている方
- 子育てオフィス(ママスクエア小城市)を知りたい方 など

**託児:一時保育(無料)**  
 ※ご希望の場合は、令和2年1月21日までに小城市総合戦略課(TEL:0952-37-6210)までお申込みください。

小城市に平成31年1月に佐賀県初となる子どものそばで働けるオフィス「ママスクエア小城市」がオープンしました。令和元年度に小城市の委託事業として、子連れで参加できる/パソコン・ビジネス研修を実施し、地域の働きたいママを支援する取り組みを行いました。また、これまでの経験を活かし、本講演では、「子連れで出勤できる独自の仕組み」や「全国各地でなぜ1000人のママを雇用できるのか」など、最新実例をきめてお話しさせていただきます。ぜひ、ご参加ください。



**講演者:株式会社ママスクエア 代表取締役 藤代 聡**

1966年、東京生まれ。  
 平成元年、株式会社リクルートフロムエー(現リクルートジョブズ)入社。  
 10年間の営業で3500社のクライアントを担当。  
 その後、タウンワークの全国展開プロジェクトのプロジェクトリーダーを務める。

2004年6月 親子カフェ「スキップキッズ」創業。1号店となる西葛西店をオープン  
 2013年10月 株式会社ディアキッズを立ち上げ。  
 2014年12月 株式会社ママスクエアを設立。同社代表取締役就任。  
 2019年1月 22拠点目「ママスクエア小城市」オープン。  
 ママスクエア全国の運営拠点は33拠点。(2019年12月末現在)

## 企業向け働き方改革セミナーを実施

実施日：令和2年1月25日

場所：ゆめぷらっと小城市天山ホール

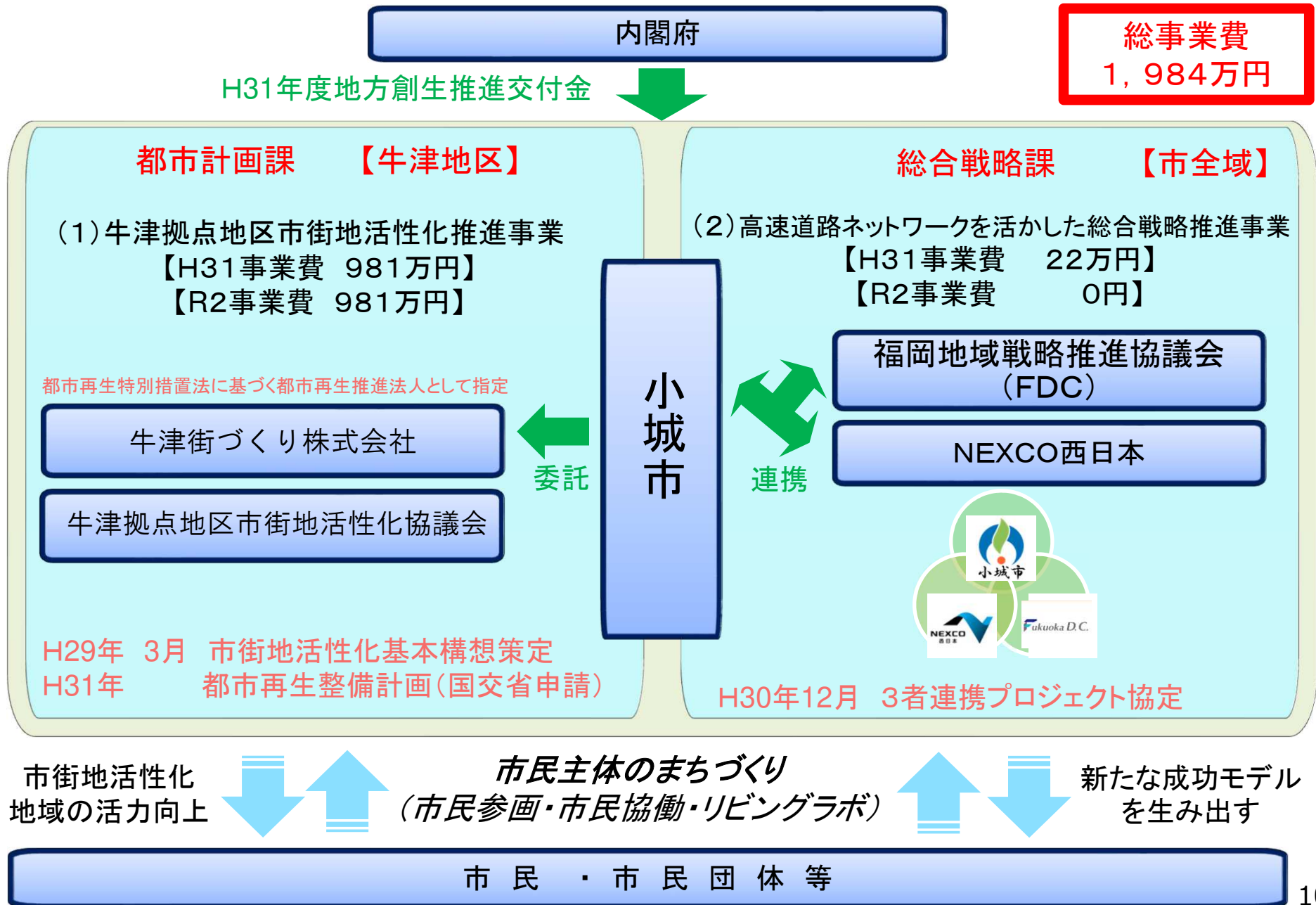
参加者：70名



# 小城市子育てオフィス実証事業 KPI進捗管理

No	KPIの名称		H30年度 (H31年3月1日～H31年3月31日)	R元年度 (H31年4月1日～R2年3月31日)	R2年度 (R2年4月1日～R3年3月31日)
			1年目	2年目	3年目
1	子育てオフィスでの女性雇用者の合計年収(円)	目標値	360,000	6,480,000	8,640,000
		実績値	<b>980,308</b>	<b>8,047,713</b>	
2	テレワーク業務等における年間売上額(円)	目標値	800,000	15,000,000	18,000,000
		実績値	<b>205,380</b>	<b>12,847,000</b>	
3	見守り保育実績数(人)	目標値	120	2,160	2,880
		実績値	<b>147</b>	<b>971</b>	
4	女性のためのOAスキル・接遇等のセミナー、働き方改革セミナー、子育てオフィス企業説明会等の参加人数(人)	目標値	50	185	5
		実績値	<b>57</b>	<b>138</b>	

# 高速道路ネットワークを活かした小城市まち・ひとづくり事業



# 事業計画概要

## ◆H31年度(1年目)【試行段階】

### (1) 「牛津拠点地区市街地活性化推進事業」

まちづくりの担い手となる第3セクターの牛津街づくり株式会社への補助を通して、空き店舗活用のモデル実証事業など新たな「まち」と「空間（店舗）」の一体的な再生を相互に連携する事業を試行する。

### (2) 「高速道路ネットワークを活かした総合戦略推進事業」

新たなまちづくりの手法である「リビングラボ」を実施し、地域が一体となって課題抽出からサービス開発まで関わり、市民が主体的に参加し、企業と共創するモデルケースを創出する。

## ◆R2年度(2年目)【本格実施段階】

### (1) 「牛津拠点地区市街地活性化推進事業」

起業（チャレンジショップ）や事業継承支援、新たなまちの顔となる「トレーラーハウス」を連携させる。さらに、エリアマネジメント実施体制によるまちづくりを推進し、地域住民が主体となった特色のあるまちづくり活動を展開する。

### (2) 「高速道路ネットワークを活かした総合戦略推進事業」【計上無(別途H32推進交付金計上)】

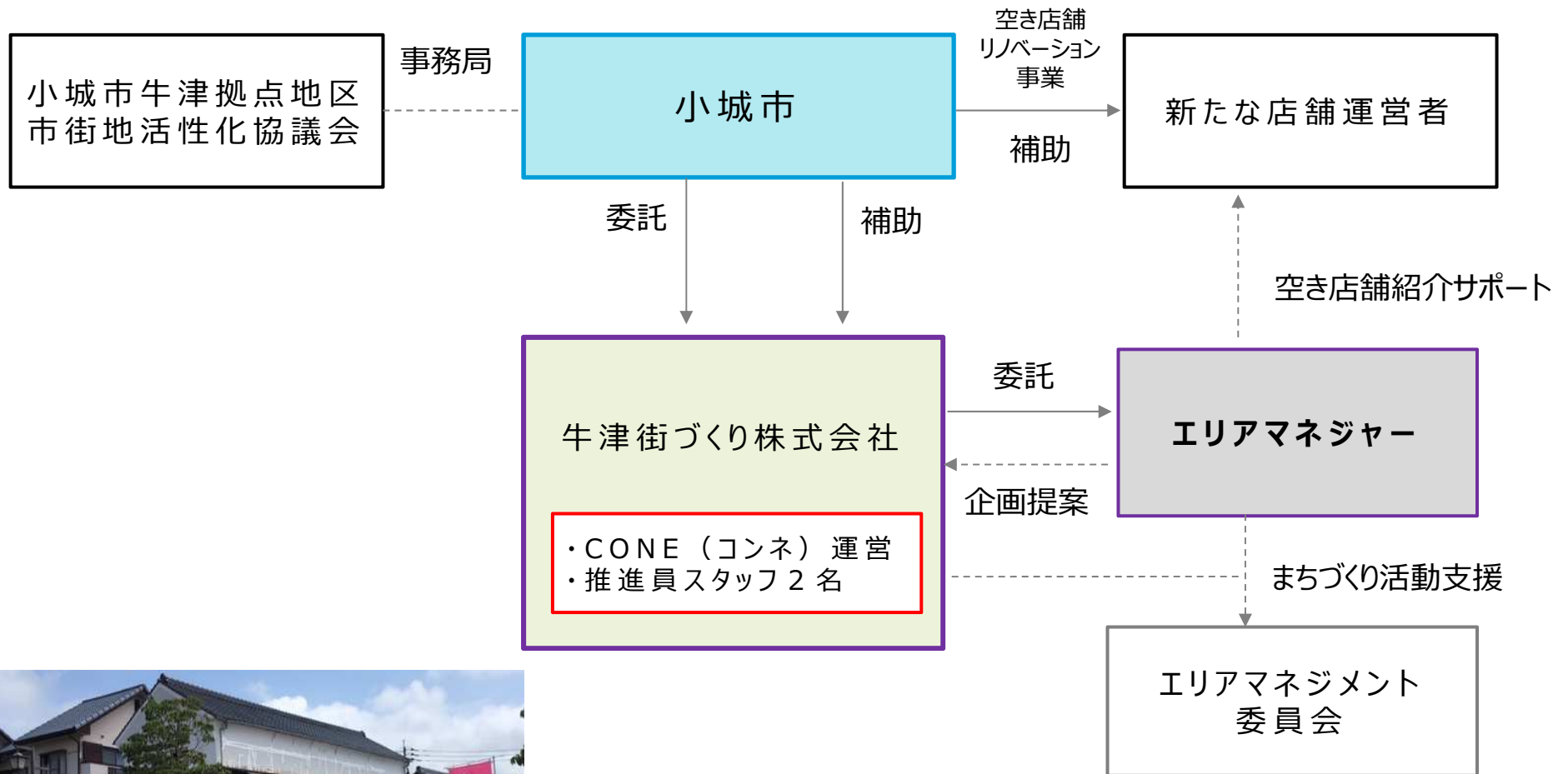
1年目に実施した「リビングラボ」で浮き彫りとなった地域課題への解決策や事業のタネを具現化させるため、市民・行政（市）・FDC・NEXCO西日本・市内企業（または福岡都市圏企業）が一体となって事業の実施に向けて展開する。

## ◆R3年度(3年目)【自立強化・改革発展段階】

「牛津拠点地区市街地活性化推進事業」と「高速道路ネットワークを活かした総合戦略推進事業」の連携の深化によって、小城市及び牛津拠点地区への集客・送客の安定化へとつなげる。また、牛津街づくり株式会社を自立したまちづくりの担い手として、エリアマネジメント力のノウハウの習得や経営力の強化を図り、エリア内の商業業績上昇⇔定住人口増⇔消費活動増の好循環につなげる。

# (1) 牛津拠点地区市街地活性化推進事業

(牛津拠点地区市街地活性化事業実施体制)



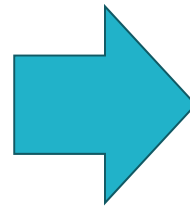
牛津まちなか交流館CONE

# 令和元年度事業報告①

## ■空き店舗改修事業 (Petit salon Lilou)



(改修前)



(改修後)

空き店舗を改修し、令和2年4月からネイルサロン等が入るシェアサロンが開業

# 令和元年度事業報告②

## ■牛津まちづくり支援事業(主なイベント)

・4月29日

こいのぼり設置(赤レンガ館駐車場)



・11月10日

牛津まちなかマルシェ(手作り雑貨マルシェ)



・8月16日～17日

夏休み宿題お助け教室(子供の宿題支援)



・2月2日

ピアノの音色で牛津を元気にプロジェクト



## (2) 高速道路ネットワークを活かした総合戦略推進事業

平成30年12月、小城市・NEXCO西日本九州支社・福岡地域戦略推進協議会の3者で、「高速道路を活用した地方創生等のプロジェクト連携に関する協定」を締結。プロジェクトでは、福岡都市圏で地域課題の解決に資する事業創出に実績のある福岡地域戦略推進協議会と連携し、リビングラボ(※)の手法を取り入れ、継続性のある事業創出を目指す。



### (※)リビングラボとは

新しいサービスや製品開発において、市民や企業が一体となって課題抽出からサービス開発に至るまでを共創するワークショップのこと。



## 企業と市民が共創する地元新商品開発プロジェクト

**本プロジェクトの目的** 「市民や企業など地域に関わる者の力を結集し、新たな価値の創造」

### 小城市の商業課題

- ・第3次産業の就業人口比率は65.6%
- ・年間販売額は約580億円 (H26)
- ・年間販売額はH26までの10年間で▲15%
- ・商店数がH26までの10年間で▲35%
- ・従業員数がH26までの10年間で▲27%

地域コミュニティ

企業

市民

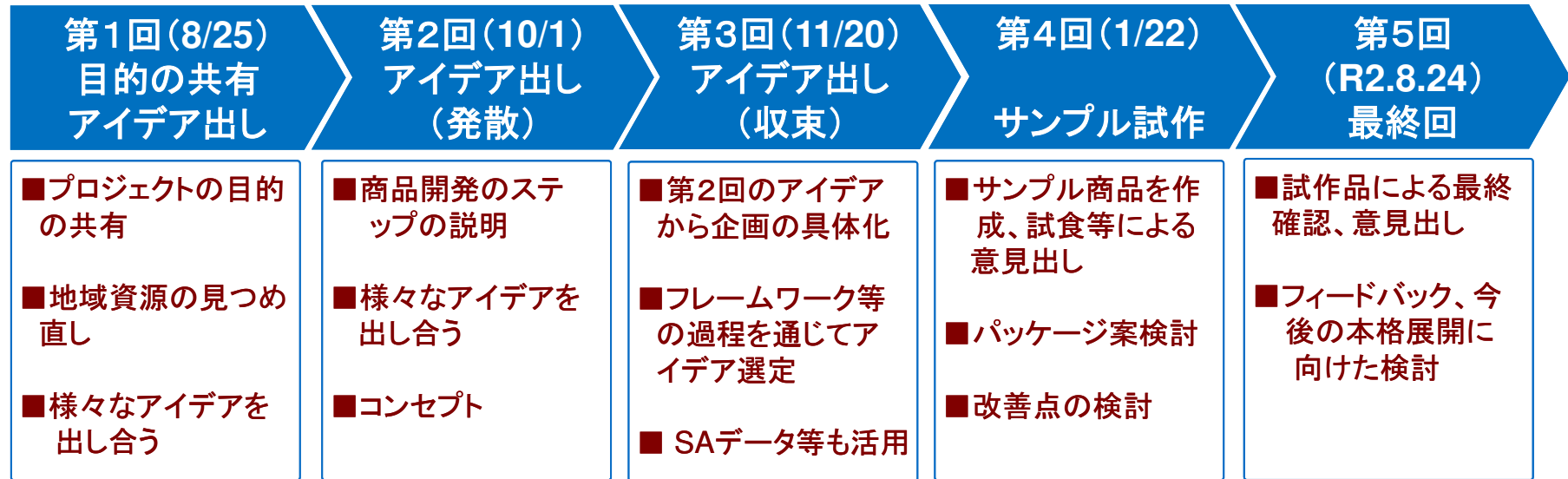
自治体

多様な関係者がワークショップで課題抽出から商品開発まで携わる

- ・ビジネスマッチングの機会創出
- ・福岡都市圏との広域連携
- ・NEXCO西日本との連携
- ・市民は「共創パートナー」「商品モニター」「ロコミ・SNS情報発信」の3つの役割
- ・買い手(市民)が企画段階から参加することにより満足度の高い商品の創出

## 小城市リビングラボの開催（企業と市民による特産品開発）

●令和元年度ワークショップを4回実施し、市民のアイデアをもとにサンプルを試作



協力企業(4社)  
 ・佐賀冷凍食品  
 ・竹下製菓  
 ・友桝飲料  
 ・みつばや羊羹





# 高速道路ネットワークを活かした 小城市まち・ひとづくり事業 KPI進捗管理

No	KPIの名称		事業開始前	R元年度 (H31年4月1日 ～ R2年3月31日)	R2年度 (R2年4月1日 ～ R3年3月31日)	R3年度 (R3年4月1日 ～ R4年3月31日)
				1年目	2年目	3年目
1	区域内行政区「栄町(牛津団地含む)・本町・友田・江津」の年度末時点住民基本台帳人口(人)	目標値		1,352	1,392	1,432
		実績値	1,312	1,401		
2	区域内の空き家・空き店舗数(件)	目標値		22	21	20
		実績値	23	20		
3	小城スマートインターチェンジの利用者数(台)	目標値		1,300	1,309	1,318
		実績値	910	1,081		